

# Silver Spoon

KOBE RESTAURANT BAR

シルバースプーン神戸店



神戸店 / 三宮東門筋北角・東門大和ナイトプラザ8F

☎ (078)391-2941~2

東京店 / 港区南青山7-8-4 高樹ハイツB1

☎ (03)407-5891



▲オープニングパーティより

★6月14日、東門筋にオープン!

今、東京南青山でファッションナブルな人たちのハートをつかんでいるシルバースプーンの神戸店が、東門筋北角、シースルー・エレベーターのあるビル最上階に誕生。

12日のオープニングパーティには、スプーンを持ったお客様さまが続々お越し下さり、ファッションナブルな賑わいが……。この7月には、東京店の常連さん、シヨーケンが食事に来るというウワサ……。

▼オープニングパーティより



★好きなヤサイを好きなだけ  
とって食べるサラダ

中央のサラダテーブルから  
お好みサラダをどうぞ ¥600



★ロックとアンティーク家具と  
フランス風家庭料理

フランス仕込みの

クックさん  
がつくる

料理は、材  
料に合わせて

毎日メニューが  
変わります。例え

ば貝柱のアーモンド

¥1,200、仔牛肉のト

マトソース¥1,500...etc.

★気軽に料金で遊びなが  
らお食事を。

お食事も、ドリンクも…。

バックギャモンなんてゲー  
ムもあります。あなたと仲間  
の新しい部屋にしませんか。

ビール¥350

リザーブ水割り¥500

リザーブボトルキープ¥6,000

午後6時～午前3時 年中無休

美しくなりましょう、健康になりましょう、の夏



夏は、夏やせというように、やせるにはグッド・タイミングの季節なんです。ちょっといつもよりサウナに入る回数をふやして、健康なスマートさんになりましょう。

サウナコース ￥1,400  
(学割料金 ￥1,100)

もっと、ボディに磨きをかけて、夏を美しく過ごしたいなんて方には、全身パラフィンパック ￥5,000がおすすめ。

女性のためのトータルビューティサロン

神戸

**レディスサウナ**

神戸三宮・農業会館向かい

TEL. 078(321)4742

営業時間 / 朝11時～夜3時

(年中無休)



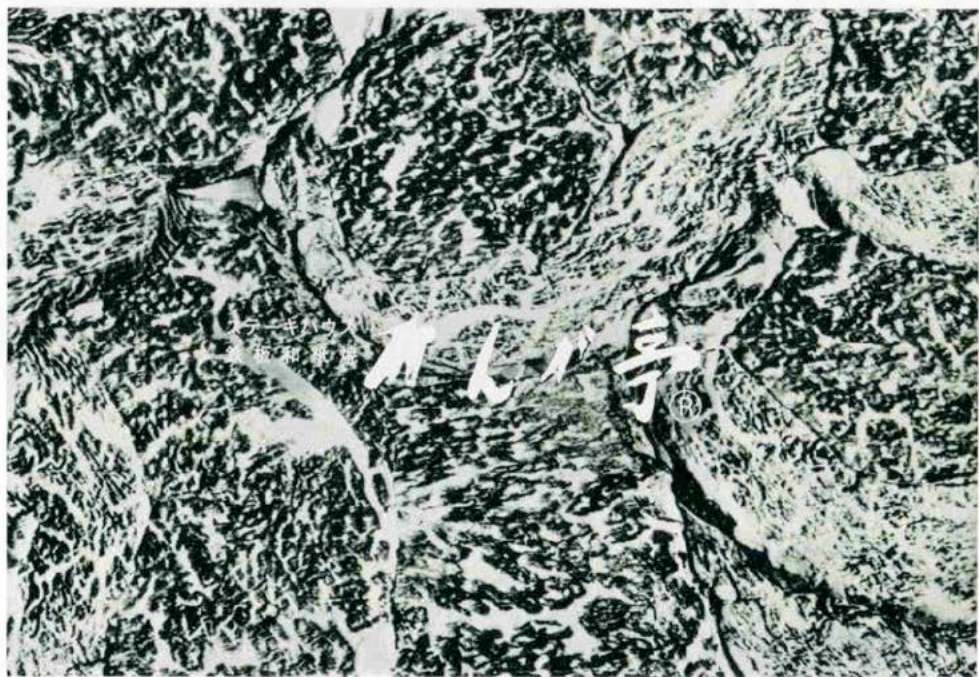
夏。  
フック東店の  
ビーフステーキを  
どうぞ。



ビーフステーキの店

**HOOK**  
フック東店

午前11時～午後9時30分まで  
日曜・祝祭日は正午～9時30分  
神戸市生田区栄町1-5-3  
TEL (078) 321-3207~8



# 神戸っ子の 自慢の味

旅のお伴に

あわじやお弁当  
なくてはならない  
神戸の味



純神戸肉  
しやぶしやぶ弁当

# 松風

旅情にそえる楽しみ、  
弁当にまさるものはなし。  
神戸の味  
あわじやの松風  
まさに名物。

味づくり70年 神戸駅・新神戸駅

お弁当の **あわじや**



〒650 神戸市生田区相生町2 テレックス5622-609 ☎(078)351-1682

淡路屋

神戸名物



生田の森  
平家辨當

阪神間各フェリー・汽船のりば・船内売店・中国自動車道各売店・そごう神戸店9階・大丸神戸店地1階でも販売いたしております。

● **この店この味** 訪ねる人／蘭千代さん(蘭の会主宰) 仲村喜代子さん(講師)

別館牡丹園の7月のお客様は、蘭きもの総合学院院長蘭千代さんと元町文化学院主任講師の仲村喜代子さん。お二人はさすが、堂に入った着物姿。着物をきれいに着るコツは、縛りつけず膚にそわせ、溶けこませること—ともかく着なれることが大切。上手に着こなせば、こんな御馳走をたらふく食べても苦しくないそうです。「牡丹園は名前がとおっているので安心して入れ、気取らない庶民的なお店でいいわ。」と蘭さんも御満足でした。



左から蘭さん、仲村さん  
別館牡丹園の王夫人



MOTOMACHI BEKKAN BOTANEN

— 広東料理 —  
**神戸元町 別館牡丹園**

元町1丁目協和銀行北側小路西入る

☎ **331-5790・6611**



メニューはピーマンと筍の油炒(左)  
えびの甘酢あんかけ(中)、五日冷麺(右)

ハイセンスな神戸の香りがいっぱいです。



異人館散策の道すがら、ふらりと立ち寄ってみませんか。シャレたサロン風のお店です。ステンドグラスとマントルピースに囲まれたステキなコーヒーの香りのなかで、楽しいおしゃべりのひとときを……。



tea Lounge  
**Pent house**

神戸市生田区山本通2丁目111キングコート内 PHONE (078) 242-7090  
11:00AM~10:00PM 第1・3水曜日休み



特製の神戸肉を、紀州の堅炭で目の前で焼く「ひばち」スタイル。2階にはギャラリーを設け、書、画、その他の美術品を觀賞しながら、くつろいだひとときがもてる。外国人の愛する三門、びいきが多い神戸センスの店。



GALLERY  
&  
STEAK HOUSE



**San-Mon**

神戸市生田区中山手通2丁目99-98 PHONE (078) 331-5817  
4:30AM~深夜 第2・3火曜日休み



長嶋、小森、小橋、榎、谷、上月、安田のみなさん(左より)



松井、裕實、安田みなさん



# Chianti

## キャンティコーナー

「屋根の上のヴァイオリン弾き」を終えて  
 「ウン、とってもお美味しいわ、どれも——  
 そう 飲み物? プランディの水割りにして下  
 さる——」と目を輝かせる倍賞千恵子さん。  
 物腰の静かな谷啓さんのハモンド伴奏で車  
 歌を唄った安田伸さんはまるで学生気分がぬ  
 けていない純粹さ。話術のたくみな人柄のよ  
 さが顔に出ているコントラバスの小森さん。  
 文化ホールでの二日間の公演の後、楽しい  
 一時で夜が更けました。 榎 晴夫

### ●ビール祭り/8月1・2・3日(北店)

### 本店 / 洋酒の店

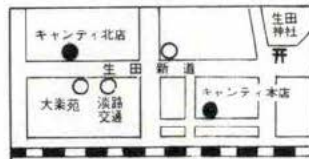
神戸市生田区北長狭通213 (日休日)  
 TEL 078 (391) 3060

### 北店 / スープとパンとドリンク

神戸市生田区下山手通3丁目8-9 (年中無休)  
 ティータイム AM11:00 ~ PM6:00  
 TEL 331-2122  
 ドリンクタイム PM6:00 ~ AM1:00  
 TEL 331-3661

### ★キャンティ北店メニュー

- ランチタイム ¥600 ●キャンティライス(サラダ・  
 コーヒ付) ¥900 ●仔牛チーズ焼 ¥900 ●アール  
 スープ(チーズトースト・ワイン付) ¥900 ●コー  
 ヒ・紅茶 ¥300
- 小集会・パーティはご予算に合わせてご利用下さい。
- 予約制ティーパーティ ¥600より (50名様迄)  
 ティナーパーティ ¥2,000より
- ☎ 331-2122・331-3661 担当 飯尾・森原



■お中元特集

夏―涼しさを贈る。まごころと、神戸らしさをこめて。

涼しさを贈る

書/村上 翔雲



■お菓子で「あいさつ」  
 ゴーフルをはじめ、マロングラ  
 ツセ、パビヨットなど、それぞ  
 れの味の組合せはながめて楽し  
 く、味わって更に楽しく。  
 お菓子は人から人へと温かい心  
 を伝えてゆく使者をつとめます。  
 神戸風月堂は、洗練された風味  
 をお届けしています。



神戸風月堂

本社 神戸元町3丁目 ☎ (078) 391-2412



ドイツ菓子  
Fackel's  
ユ-ハイム

# ユ-ハイム

神戸本店 神戸市生田区下山手通2-31 TEL(078)331-1694  
 三宮店 神戸市生田区三宮町3-15 TEL(078)331-2101  
 さんちか店 神戸市生田区三宮町1-1 TEL(078)391-3539  
 その他全国有名百貨店



■夏のユ-ハイム  
 海鳴り、そしてさわやかな風とともに。純正材料を、それぞれの持ち味を生かして作ったユ-ハイムのお菓子。  
 自然の風味を、お贈りください。  
 ●ビスケット ¥700 ¥1000 ¥1200 ¥1500 ¥2000 ¥2500 ¥3000  
 ●シラ-ロケット ¥400 ¥300



■ カラーコーディネート  
できいきいき

タオル——いまや生活をエンジョイする一つのアクセサリ。バスルームファッションから、お部屋のインテリア、海に山に、「森英恵」「ベルエポッシュ」「アンカー・ファッショカラー」「プレイボーイ」「パリコレクシオン」と、トータルに揃うファッションタオルは神戸っ子ライフに、ぴったりです。



カネボウ  
ベルエポッシュ株式会社

本社・神戸市生田区三宮町1丁目43(三神ビル)  
☎ (078) 392-2101 (代)

生まれ変わった  
神戸三越!



白壁とレンガに神戸らしさの  
エスプリを加えて生まれた  
ファッションアベニュー  
「レンガ通り三越7番街」  
クラシカルなそしてエレガントな  
ムードが漂う中で  
さあ、見つけませんか。  
お気に入りのショップ  
お気に入りのファッション

元町三越のレンガ通りにそよぐ

シティファッションの風

歩きませんか。

レンガ通り三越7番街



KOBE  
元町  
三越  
電話 078 341-7471

# ● KOBE TOWN NEWS ●

●ファッションアベニュー

「レンガ通り三越7番街」が誕生

明治7年に「元町通り」と名づけられ、昭和14年頃、スズラン灯が設置されて、「雨の元町スズラン灯……」の歌にのって港の発展と共に、神戸を代表する街として全国の人々に親しまれた元町——

昭和47年に、一丁目、二丁目「元町一番街」として、レンガ舗道を完成させて、神戸特有のエキゾチックなムードとマッチして好評を博し、この四月には元町六丁目、スズラン灯とレンガの舗道がオープンした。ファッション都市神戸にふさわしい街づくりをととのえつつある元町……。

そして、このたび元町通りの西の入口に位置する三越の店内メインストリートに元町六丁目レンガ舗道につづくファッションアベニュー「レンガ通り三越7番街」がオープン、元町通側玄関から南玄関までの一〇〇米のレンガ舗道にスズラン灯とガス燈のサインボードが下り、おしゃれ服飾品の店など洗練されたシティファッションの店が並んでいる。二階のメンズ&レディスファッションフロアに通じる階段は、華やかな明治時代を偲ばせる鹿鳴館調で飾られており、ゴージャスな落ちついた雰囲気の中でお買物を楽しませてくれる。又、建物外壁のファサードは赤いレンガと白い壁のコントラストをうまく調和させ、ブドウの唐



外壁もクラシカルになった（元町通り側）



ファッションブルな「レンガ通り三越7番街」（1階）



2階へつづく階段

草をレリーフした青銅色のオーナメントとガス燈を配して、クラシカルな中に神戸らしいモダンさのあるユニークなイメージとなった今回の「レンガ通り三越七番街」オープンについて、三越の支店長（本間基之氏、44才）は——

この四月に、神戸へ赴任して早々、北野町界わいを散策、神戸のもつエキゾチックな洗練されたセンスに魅せられて早速プロジェクトチームを組んで新しいコンセプトを創り陣頭指揮で、神戸にもっともふさわしい、シャレた雰囲気の中でファッション都市「神戸」の指向する東京ファッション、パリ、ローマの三越から送られてくる、ヨーロッパのファッションを、ふんだんに取り入れた、ゆっくりとショッピングを楽しんで頂ける店作りを実現した。

これからも、ファッション都市神戸にふさわしいファッションブルな情報をお届けする百貨店として、皆様の明日の文化生活を創る素晴らしい商品を取り揃えて、生活プランの提案をして参ります。と意気盛んである。

●「レンガ通り三越7番街」ショップご案内

7番街1番地 ファッションアクセサリ「セビアン」

7番街2番地 銀座「馬里邑」

7番街3番地 イトキンショップ

7番街4番地 コスメティックサロン「サモード」

7番街5番地 輸入ハンドバッグ「ロエベ」

7番街6番地 バリ・ローマ三越ショップ

7番街7番地 珠球「DONQ7番館」

## ■人間模様△第六回▽

稚氣あふれるモダニスト／詩人

## 竹中郁

重森 守△元朝日新聞神戸支局長▽

題 字・望月美佐  
カメラ・米田定藏

絵にかいたような白髪、いきな縮のシャツ、細身のズボン、どこか気品の漂うお顔……。

いかにもフランス型リベラリストの老詩人である。

それが、約束の場所へひょうひょうと現われるなり、

あいさつ抜きで決めてきた。

「アンタ、朝日新聞やる。このごろの記事、おかしいよ」  
「？？」

「北野町の回教寺院の修復の記事みたら、異国情緒たっぷり」と書いて。連れこみ宿に囲まれて、なにが異国情緒やねん。フランスの水兵が神戸港に——という記事読んだら、どれもこれもアラン・ドロンみたいなイキでスマートとなつてる。もつと冷静に書かんとアカンがな」

へえ、すんまへん。

「たしかに日本語は厄介やし、表現の衰弱は戦後日本の国民病やけどな、どの新聞もテレビもラジオもひどすぎる。ハラの立つことばかりや。マス・メディアがふくらみすぎて、そこへ入る奴に教養のある人間がへつてきたんやろな」

これは手きびしい。いや、おそれいます。

「それに、あの地方版にのつとる子どもの詩、アレ、質が悪いな。単なる埋め草や。ちゃんとした選者がいてもつと詩か詩に近いものだけをのせるようにせんといか

ん。なおして育ててやるという気が新聞社にないよ。あれでは子どもに失礼やな」

舌鋒いよいよ鋭く、こちら冒頭からタジタジ。

なにしろ、日本語の衰亡を心から憂える第一人者である。戦後間もなく、「日本人の感性が豊かに正しく働くように」と願って、児童詩の雑誌「きりん」を発刊、二十余年間も赤字承知でつづけてきたお方だ。

アレ、社会的に立派なお仕事でしたねエ。

「うん、いまから思うと、根気あつたなア」

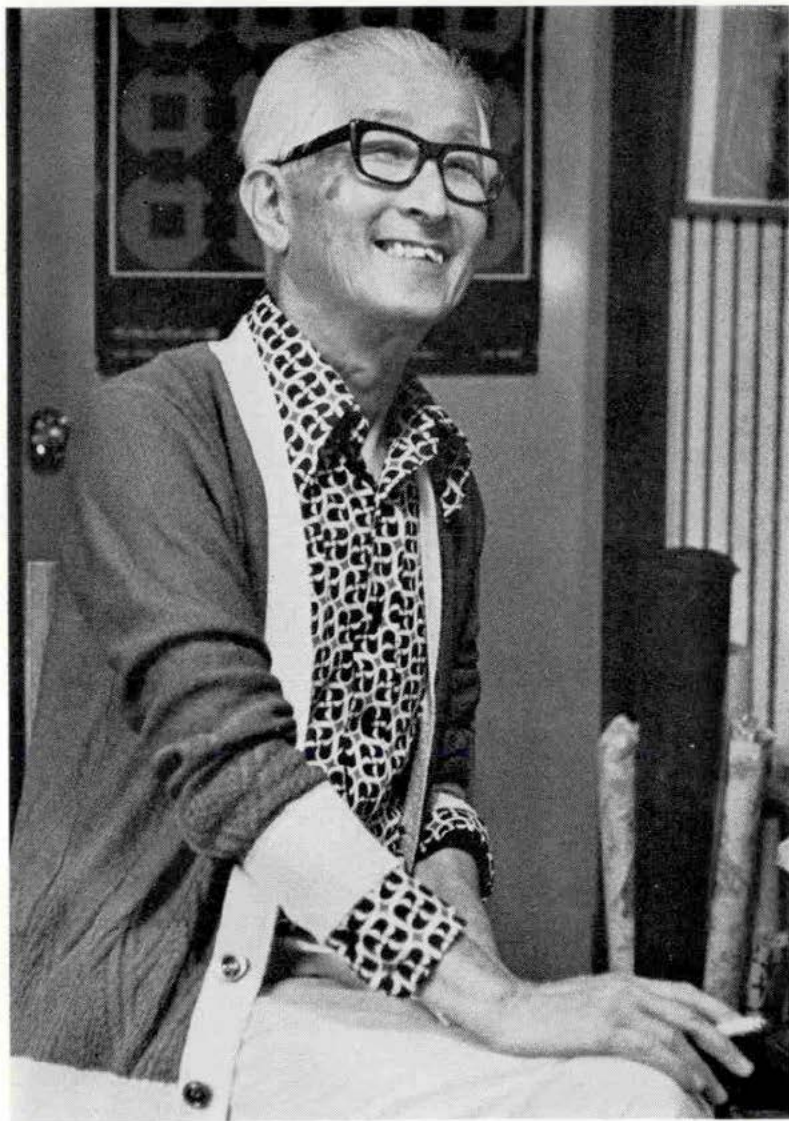
全国から送ってきた児童詩を毎月、手弁当で三日がかりで整理、編集し、視力をすっかりいためた。資金難で一時中断したこともある。

「もうける気いらないから、純粋なもんがでけたんやろなあ。まあ、もうけんでも、しよつちゅう子どもに接すると、それなりにピカツと光るセンスに出くわして、こいつはイタダキちゅうようなこともあつたしなア」

その功績で県文化賞をもらったこともある。が、結局は協力者（坂本遠氏）の死亡や、積もる赤字のため八年前に廃刊。残念でしたなエ。

「まあねエ、べんべんと続いているより、みきわめが大事や。人間、最後まで志をつらぬけるもんやないしネ、何事にも衰弱つてものがあるから……」

これはまた、みごとな哲学。バタくさいおみかけに似



合わぬ東洋的諦観と申すべきか。

いまも続いているのは大阪市教委主催の「子ども詩の教室」。こちらは毎月一回必ず講義に出かけてゆく。だが、その教室は、ひどいオンボロの建物……。

「大阪の市長にうたったんや。婦人会ばかりにイロ目つかわんと、選挙権のない子どもたちのためにも新しい設備つくつたれ、とね」

少々衰弱しても、やはり情熱の火はともっている。

「俳句や短歌の保守派の先生方にもがんばってもろて、日本語の衰亡を防いでいかんことにはねえ」

根っからの神戸っ子だ。

兵庫の万傘・提灯卸小売業をしている竹中家へ養子にやられ、ぜいたく三昧、底ぬけに甘やかされて育った。

「なんせ、ええもんをようけ与えといたら丈夫に育つやろ思ってたんやな。舶来のビスケット、箱ごと持たしてもろて、牛乳は一日八本、養い親はそれを自慢にしようてん」

で、典型的な虚弱児になった。

「貧乏はキライ。つらいことには、ものすこう弱い」

ロマンス、浮いたウワサがひとつもないのも、弱い体力のせいだとおっしゃる。

なのに、いますこぶる血色もよろしく、いたって健康  
やおまへんか。

「うーむ。長生きできたのは、戦後の一時期を除いて、  
他人さまに頭下げる生活をせんかったからやろな」

なにしろ、夏中、舞子の料亭で避暑ぐらし、養父が呼  
んだ舞妓さんに小学校へ送り迎えさせたとか。

「そうやねん。寛容いうか、ダラシのない、グサグサし  
た性格の養い親と生活をともにしたことが、あとでプラ  
スになったなあ。階級的な目で人を見ない、ものごとを  
みつめるとき偏りがなく、これは芸術家にとって大事な  
こつちやもんなあ」

声、あくまで大きく、ひとみしりなどしたことがない。

坊ちゃんの屈託のなさ、ドライでわがままな楽道家、種  
気あふれるモダンリスト……などと評されるゆえんだ。

で、いまも、文化人の集まりなどに小まめに顔を出し  
ておられる。

「まあ、精妙な方やろなあ。あれ、一つの社交場やろ。

それに、顔つなぎしといたら、自分の仕事に将来、便宜  
も得られるしナ」計算もたしか。チャッカリ型ともいわ

れる。

かと思えば、選挙では革新系候補の応援に熱を上げる  
面もあるようで……。

「ボク、社会主義者いわれるほど勉強はしとらんけどな、  
いまの日本、社会主義がもつと勢力を得て、保守政党と  
のバランスをとっていかんと、民主主義がうまいことい  
かんと思とるねん」

日本好き、愛国者。ことばの乱れを嘆くのも、社会党  
に声援を送るのも、発するところはこのあたりにあるら  
しい。

そういえば、戦後の詩集第一作「動物磁気」に、こん  
な詩を書いておられる。

……………

きのう けふ 紳士淑女はみな不逞

七千万あたり衝く人間をのせて

よくぞまあ 沈まず浮いていられる

日本の四つの島 島 島

裾を水につけて

研ぎすました富士山などをのつけている



あの詩、いまの世にも、そのまま通用しませぬえ。

「愛国心が土台やからね。ボク、フランス好きやけど、日本も好きや。出ていけ、いわれたら困るしなあ」

うーむ。こちらで本職の詩の話に移るとしましょう。

「詩？ ボクの詩いうと、その芸術品の方か、それとも宣伝用の詩イデッカ？」

へへエーッ？ 詩に二通りあるってわけですな。ま、とにかく、その芸術の方を……

「うむ。(やや気取って) 自分の詩は、やね、自己発掘か自己を削り取るか、とにかくその過程でいるんなファシタジイ描いたり、現実のイメージを借りたりしてつくってるわけや」

それも日本人このみの重厚、深刻なのはご免。軽くてよくしなうって、柔軟で、品がようて、みずみずしくて、ニッコリ笑うてる、いうのが好き。

「まあ、いうたら柳の枝みたいなもんやな」

でも、このころは、あまり発表されてないようですね。

「ボチボチやなあ。だいたい胸の中のモヤモヤ、ブツブツが大きいなって腹が立ってこんと詩イ書けんのや。こない平和で、生活が安定してくると、どうもねえ」

ロッキード問題、アレ、腹が立ちませんか。

「うーん。やらないかん。現代詩人のつとめやなあ。あのコーチヤンいうおっさんも役者じや。アレ、うまいこと使ったらオモロイが、ヘタすると通俗になるなあ。そやけど、ボク、もう十七年も前にロッキードの詩かいとるんやで。いま読み返して、ボクも予言者みたいや思ってるねん」

それは題名「赤とんぼ」。防衛庁が国産をやめて、外国製の航空機をやたら輸入しかけたのを諷刺したものだ。

飛行機かいます

ロッキード グラマン

ノースロップ コンベアー

どっさり かいます

日本の大空に

いっぱい 飛ばせます

(以下略)

「その防衛庁がやね、こんどは政府高官に変わった、いうだけのこっちゃ」

ちよっと得意気な表情が走った。

そんなに先見の明があるのに、なんでも、八十歳になつたら画家に転向する、と宣言されているとか。もったいないなあ。

「詩は面倒くさい。それに(ことばの乱れてる)いまの若い人につきあつていかんなんのがつらいんでねえ」  
つらけりや変えられる身分。他人に頭を下げたことのない人生。神戸のまちの、どこへ行っても「先生」と奉られつつまずきを体験したことがない。

つくづく、シアワセなひとだなあ、と思う。

「そうやる。これで、もうちよっとカネもうかってたらいうことなしや」

でも、結構、裕福そうにみえまっせ。

「そこがボクの人徳やがな。ほんまは三井物産の中堅社員より下でっせ」

というと、年収五百万円？

「いや、そんなにないなあ」

先年、愛妻には先立たれたが、同居中の息子さん夫妻に月五万円渡して、面倒みてもらってる。

「そやけど朝めしのパン、自分で買ってくるし、下着の洗濯も自分でやってみまっせ」

カラッと健康で、底ぬけの明るさ。

もう、七十代のなかば近く。死というものについて、どう思われますか。

「なんせ、呑気もんの極楽トンボや。(相変わらず大声でアッケラカンと) 死に方なんて、考えたこともないねえ。コトトンと死ぬのが理想や。アハハハハ」

参りました。もう、こっちの手におえません。

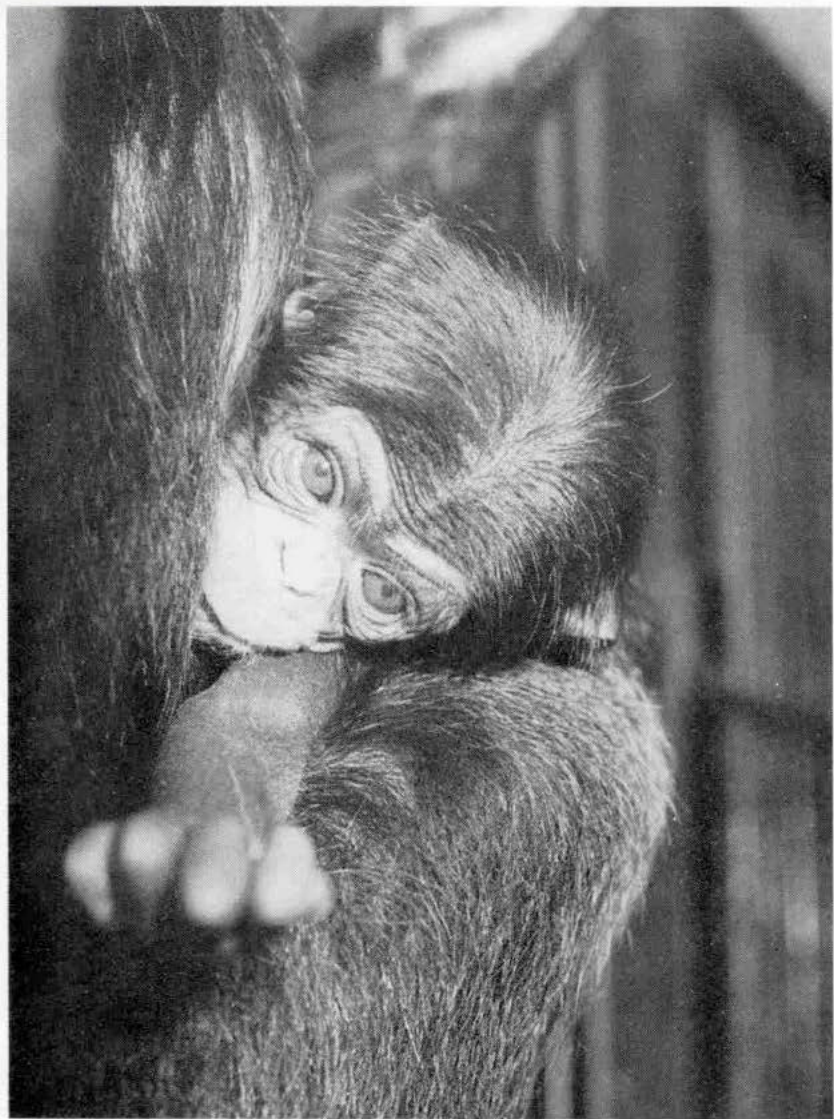


動物園飼育日記 — 121 — 亀井一成



ないしよ話シリーズ (43)

# 初孫 銀太の誕生



真猿類。つまり一般にいう猿類は数頭ずつかたまって立てひざ、*ハ*座り寝をする。互に向かいあい、抱きあう格好で眠っているが、熟睡すると、やはり手足にゆるみがかかるのであろう、眠りのスクラムがくずれ、みんな前かがみ、白河夜舟。明かるい赤外ランプで保温する冬の夜の猿類舎は、こうした眠りを観察するチャンスでもある。

抱きあう相手をもたない独りものは立てひざの我が身を淋しく抱きしめ眠っている。何故か彼等は巢を作り体を横たえて眠ろうとしないのである。何時も硬い尻だこ



母親“ユキ”の胸にすがってる銀太君、ほほえましいですね。

に体の重心をかけている。小心な彼等にはきつと熟睡がないのであろう。深夜の二時というのにあゆみ寄る私の足音にさつと目ざめ、げねのように鉄格子に散らばるさまは、まことに哀れに思えてならなかった。

一方類人猿となると、毎夜眠る場所を選び、毎回木の枝や枯草などで直径一メートル位の巢を作って、ごろり仰向きに眠るが、オリの中にあっても稀わらや布切れを与えれば、たちまち、巢を作って眠りはじめる。それにバナナやリンゴを枕元に運び、まるで夜食を口に眠ろうという喰いしん坊のボクそっくりであったが、実は、こうした深夜の寝ぞらを観察するのも、チンパンジー一家におめでたの、きざしがあつたからだった。

#### 「懐妊三カ月の寝ぞら」

チンパンジー、メスの初潮は生後八才（人間では十五〜六才）前後。それ以後、およそ三十六〜三十八日サイクルで性周期をくり返すが、生理期（月経時）には退縮している性皮は約一週間後から腫脹をはじめ、紅脹期約十五〜十八日間（一見病的を思わせるほど、脛周囲から上方、肛門にかけて、激しく腫脹する）にのみ、オスを許容するので、こうしたメスの性理変化を個体別に記録していったが、ここ二〜三カ月、メス、ユキ八才のグラフの推移に異常を示したことから、私は日中の行動と深夜の生活ぶりにも何等かの変化を見ることができるとは違いないと、夜の「ぞき趣味」をもつたのである。

月経停止を見たもの一カ月後もグラフ上では腫脹が表われ、交尾も確認されたが、僅かに退縮期にみだれがあつたこと。さらには二カ月後から、食思異常と一時的な食欲不振。そののちは、逆に食欲が現われ、栄養状態が目立ちはじめたこと。

ひよつとしたら「懐妊」しているのでは。もし、そうであれば、と、彼女の寝姿を見る私。何故か興奮が抑えられない。これまで六度の出産を観察してきた私にしては落着きを欠いでしまった。

わが国で初めて、未熟児で生まれたことから人工飼育で育てた双児のチンパンジー、金と銀ちゃんの嫁、「ユキ」に、もし、懐妊が確認できたなら、三世代、つまり親父ジョニー27才（人間では60才）の初孫にあたる。これは、我国初のことであると同時に、人工育ちの類人猿は応々にして繁殖能力を欠くという、「交尾学習説」を踏み越えたことになる。育ての親の責任と喜びとが興奮



おいしそうにお乳を吸っている銀太君、早く大きくなあれ。

をもたらせたのである。

#### 〔懐妊五カ月の胎動〕

不規則に、しかも突然深夜のぞきこむことを避けた。同じ時刻。しかも毎日、定期便のように寝ぞうを観察し続けたことも結果的によかった。類人猿舎の住居人の方々、チンパンジー六頭、オランウータン二頭に、また今

夜もおやしさんがやってきた。と何の警戒心も与えないまでになってくれたのだ。仰向きに眠るユキの腹式呼吸毎分二十七―三十二回静かに数え、クルル、と腹部の動きに私の眼は正に皿になった。

そこで、さらに私はユキのご気嫌とりにけんめいとなつた。時折り見られる胎動らしきものを一度、この我が手で触れて見たい！

そう思った私は巻ずし、アンパン、ソーセージ。とユキの好物を手におとすれ、その見返りに彼女のお腹に触れさせて頂こうという魂胆だった。何度も失敗ののち、左手で首や背をかいてやり、その緊張のゆるみに乗じて、私は右手でユキの腹部を触れることができ、しかも胎動にも触れることができたのである。だがその折、ユキの攻撃を受け、少々負傷したことも記しておこう。

#### 〔嘔み切らなかつた臍帯〕

懐妊七カ月半。その日、昭和五十一年五月二十四日午前七時四〇分。二カ月前から出産準備のため室内に隔離していたことがよかつた。高さ一・二尺の室内板製ベントの上に、動き回っていたユキが静かに上がったあと、何んだか顔をまたぐらに入れる姿勢を見せ、時には尻を上方に突き出す体位。その直後破水が起り、分娩がはじまつた。

出血量が予想外に少なく、胎児を左手で受ける姿勢をとり、抱きあげたときには羊膜をかぶり約八十五センチと長い臍帯も切れないままだった。手にしたユキは、口と手で子についた羊膜をぬぐいとり、食べていたが、どうしても臍帯は嘔み切ろうとしない。まだ娩出されない胎盤とつながつたまま、約十分経過したがそののち、ようやく胎盤が娩出されたが、それがまた切れないため、だらりとたれ下がりが、子の腹部に異常なひきつれができ事故になりかねない経過となつた。そこでやむをえず、生後、二時間、人為的に切つてやつたのである。

△王子動物園学芸員／写真も▽

ニユース漫画（神戸新聞「笑点」を  
必死のタッチで描き続けて七、〇〇〇回（二〇年）

# たかはしもう笑品集

内容 「最新カラーマンガ」（9頁）

「笑点20年」（36頁） 「似顔絵100人」（54頁）

「ニユースマンガ家の一日」（4頁）

二、五〇〇円  
〔送料二〇〇円〕

お申込みは「たかはしもう出版会」（月刊神戸っ子編集部内）

送金方法／太陽神戸銀行三宮センタービル支店普通預金一五二七〇四「たかはしもう出版会」または月刊神戸っ子あて現金送金してください。

●福祉時代の幕開けです。あなたも一冊どうぞ！  
欧米の心身障害者を訪ねて

# 世界の福祉施設

橋本 明著 〔社団法人社会福祉協議会事務局長〕

〔カラー八ページ、本文三三〇ページ、定価 一〇〇〇円〕 送料 二〇〇円

お申込みは月刊「神戸っ子」編集部まで。

神戸市生田区東町一三の一 大神ビル七階 ☎（三三三二）二二四六

振替口座 神戸四五一九六